

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人ご・ざあーれ広場		
事業名	高齢者の居場所づくりを通じた介護理解促進		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【県政課題：アクティブシニアを対象とした介護の理解促進】		
団体の 所在市町村	河北町	事業費	614,402 円
		うち助成金額	500,000 円



### ■事業目的

日本における高齢化は年々進み、高齢化社会問題は深刻化してきています。我が町河北町においても、高齢化率が過去最高を更新し続けており、この現状を理解・解決すべく、本事業を企画・実施致しました。

- ① 高齢者がやりがいをもち、元気に自立生活した生活が送れる様に支援する。
- ② 提案する事業を通して、介護の現状を知る機会を提供し、知識を得、介護理解促進を図る。

### ■実施内容

#### ① アロマ教室 計8回

季節や悩みに合わせたアロマを使用し、クリームや石鹸等を作成しました。(参加者総数46名)

#### ② リモート交流会 計8回

天童市や中山町、町内の介護施設とリモートで繋ぎ、音楽や踊りを配信。施設同士の交流を図り、情報交換も行いました。(写真②)  
(参加者総数91名)

#### ③ 介護予防講座 計2回

1回目は介護予防に関する基礎知識を学び、2回目は口腔機能・ケアについて学びました。(参加者総数10名)

#### ④ 花の寄せ植え 計2回

6月と11月に開催し、季節に合わせたお花を使用し、寄せ植えを行いました。(写真①)(参加者総数22名)

#### ⑤ スタッフ研修 計2回

7月は中山町・朝日町方面、10月は上山方面に利用者様と一緒に研修に行きました。他市町村の居場所づくりを行っている施設で研修させていただき、また、県より提供いただいた資料をもとに介護予防について学びました。(参加者総数60名)

#### ⑥ スマートフォン教室計19回

月2回実施し、スマートフォン・PC・タブレット使用における個々の悩みを解決し、高齢者のICTの知識向上を図りました。(参加者総数34名)

### ■事業の成果及び今後の展望

#### ①事業の成果

- ・様々なイベントを通して、他施設や団体、参加者同士の交流がうまれた。
- ・イベントに参加頂いた事で、参加者の認知症予防・介護予防・運動機能維持に繋がった。
- ・介護に対する知識を深める事ができた。

#### ②今後の展望

- ・他団体と協働し、イベントの幅を広げ、世代間の垣根を越えた交流をしていきたい。
- ・今後も皆が気軽に集える居場所づくりを継続していきたい。

NPO法人ご・ざあーれ広場の活動はFacebookにてご確認いただけます☆

※お問合せ等は下記までお願い致します！！

E-mail : gozare@outlook.jp